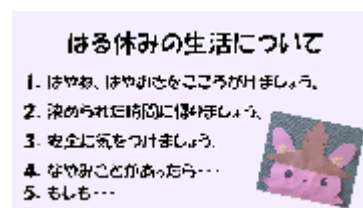


「令和3年度修了式」

校庭の桜が咲き始め、子供たちの1年の頑張りをお祝いしているようです。昨日は卒業式で立派に成長した97名が巣立っていきました。そして、今日は「修了式」でした。まず、5年生の代表児童が、今年度頑張ったことや最上級生になる決意等を発表しました。次に、校長が立派な姿勢で式に臨んだ卒業生のことや「門出の言葉」での下級生へのメッセージについて紹介しました。そして、この1年や3学期を振り返り、様々な困難を乗り越えて友達と共に成長していることや協力して未来を拓く力を身に付けていることを話しました。また、生活指導主任からは、「あいさつ運動」を通して挨拶することのよさが広がっていること、春休みの生活で気を付けてほしいことの指導がありました。



「日帰り移動教室」 (6年生)

9月、3月初旬と2度にわたり中止となった移動教室。少しでも楽しい思い出を作ってほしいという願いから、卒業間近の18日に山梨県富士急ハイランドに行ってきました。記念写真を撮り、さっそくアトラクションへ。大勢の小・中・高校生が来場しており、アトラクション前には長い列ができていました。しかし、その待ち時間でも友達との会話がはずみ、楽しい時間になったようでした。小雨が降りだし心配しましたが、絶叫系アトラクションやティーカップ、大観覧車、メリーゴーラウンド等、いろいろなアトラクションを楽しみ、大切な思い出の1ページにしていました。



「学習発表会」 (4年生)

18歳成人を見据え、総合的な学習の時間に大人になる上でどのようなことが必要かを学びました。そして、これから何を意識して過ごすか話し合い、発表することになりました。一人一人が偉人の生き方や人生の指針となる格言等について調べ、保護者を招いて発表します。「優しく頼りになる大人になりたいです。そのためには、ふだんから人に優しく接したり、低学年に優しく声をかけたりします。」「自分の考えをもって行動できる大人になりたいです。そのために、日頃から自分の意見に自信をもって発表するようにします。」「困っている人を助け、親孝行をしたいです。そのために、日頃からお手伝いすることを心がけます。」保護者の前で、自分の思いや決意を発表する貴重な体験になりました。



「校外学習」 (五組)

暖かい春の陽気に誘われるように、校外学習に出かけました。池上梅園では、咲き誇る様々な種類の梅の前で記念写真を撮ったり、見晴台から見える周辺の様子について学習したりしました。また、風情ある茶室や都営浅草線が地上に出て折り返す様子なども見学することができました。その後、さらに歩いて馬込西公園に移動し、遊具やゲームで楽しいひと時を過ごすことができました。



「クラブ見学」（3年生）

年度末を迎え、クラブ活動も残すところ2回となりました。そこで今回は、来年度加入する3年生が各クラブの活動内容を見学しました。3学級がスタート場所を変え、14のクラブを巡ります。それぞれのクラブでは、6年生が活動の楽しさや魅力をわかりやすく伝えます。目を輝かせて活動を見たり、質問したりする3年生の姿が印象的でした。（写真は左から「理科実験クラブ」「ミュージックハーモニークラブ」「バドミントンクラブ」の様子）



「計算検定」

本校では、算数への学習意欲を高めるとともに、計算の基礎基本の定着を図る目的で学校独自の計算検定を実施しています。今日はその2回目で、各学年50問に挑戦しました。1問2点で80点以上が合格、79点以下は合格になるよう再度受けます。どの学年の子供たちも、合格証がもらえるよう、真剣に取り組んでいました。



「6年生を送る会」

代表委員会が企画・運営する「6年生を送る会」。今年度は各学年があらかじめ歌やダンス、クイズ、呼びかけ、詩の群読などを録画しておき、編集して披露しました。どの学年も、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちが伝わるよう内容を工夫し、楽しい動画になっていました。また、6年生も、小学校での思い出や中学生になる決意、在校生に対する思いなど、気持ちを合わせて表現していました。プロティや教室の「卒業おめでとう」「6年生ありがとう」という掲示や金メダルにも気持ちがこもっていて、心温まる会になりました。



「体験学習～学芸員を招いて」（3年）

大田区立郷土博物館の2名の学芸員にお越しいただきました。そして、各学級2時間ずつ、大田区や池上の歴史、郷土博物館の役割、学芸員の仕事、人々の暮らしの移り変わり、昔使われていた道具等について教えていただきました。学芸員の方がプレゼンテーションやクイズ、実物等で分かりやすく説明していただいたので、子供たちは驚いたり、考えたりしながら楽しく学習することができました。また、「むかしの道具」では、洗濯板やアイロン、火のし、こて、黒電話、豆炭あんか等、今では見られなくなった道具を実際に見て、これまでの人々の努力や工夫についても考えました。



「文字の贈り物」（6年）

6年生は卒業まで約1カ月。今日は、本校の特色にもなっている、「文字の贈り物」に取り組みました。これは、自分の思いや希望を漢字一文字で表現するもので、保護者や地域の皆様をゲストティーチャーとしてお招きしています。今年も感染症対策を施し、何とか実施することになりました。子供たちは、ゲストティーチャーから筆運びや字体などを教わりながら、真剣に取り組んでいました。



「クラブ発表」

コロナ禍でクラブ活動も影響を受けました。本来は4年生～6年生が交流しながら活動するのですが、学年ごとに活動したり、時間を短縮したり、縮小して実施することが多い1年でした。それでも、子供たちは来年度加わる現3年生がイメージしやすいよう、活動の成果を発表しています。展示発表をするクラブもありますが、今回は電子黒板を使ってミュージックハーモニークラブとボードゲームクラブが発表しました。ミュージックハーモニークラブは、ハンドベル「きらきら星」や「君をのせて」、合奏「Pretender」等を披露しました。また、ボードゲームクラブはゲームで楽しんでいる映像を流し、活動の楽しさを伝えていました。



「国語朝会」

今回は1年生が「クリスマス」「ふゆはたのしい」「いのちのおと」の3編を電子黒板で発表しました。教室では、詩を聞いたり読んだりした後、1分間の交流タイムで作者がどのような気持ちで書いたのかについて話し合います。そして、作者が書いた時の思いを語ります。短時間ではありますが、詩の魅力を共有するひと時になりました。



「あいさつ運動」 (2年生)

今日から2月。立春も間近ですが、子供たちが登校する時間は寒い状態が続いています。そうした中、2年生が「あいさつリーダー」として校門に立ち、心のこもったあいさつを呼び掛けています。この活動は、年間を通して取り組んでいて、月ごとに担当学年が決まっています。先月は3年生が頑張ってくれました。登校する子供たちも元気な挨拶を返していて、2年生もやりがいを感じているようでした。



「児童集会」

今回も、集会委員会が低学年・中学年・高学年に分かれて工夫しながら活動しました。低学年は、集会委員による「読み聞かせ」、中学年は「池上クイズ」、高学年は「五歩おに」や「増やしおに」で楽しみました。「読み聞かせ」はあらかじめ絵本を1ページずつ撮影・保存し、プレゼンテーションにしたものを電子黒板に映し出します。集会委員は別室で絵本を読み、それをGoogle Meetで電子黒板に映し出すという方法です。画面の大きさや音声等、本来の「読み聞かせ」というわけにはいきませんが、低学年の子供たちもしっかり聞いていました。その他の活動も、集会委員がプレゼンや動画を制作したり、司会をしたりと大活躍でした。



「校内研究・研究授業（五組）」

校内研究、今回は特別支援学級（五組）の取組です。4年生が、「1年生におもちゃの作り方を伝えよう！」と、1年生と一緒に作り遊ぶことを目的に、話し合いを進めます。資料を基に選んだおもちゃを発表し、何を工夫すれば1年生が作れるか意見を出し合います。発表者は実際に作ってみたおもちゃを示しながら説明し、聞き手はさらに良くなる方法を考えながら聞かなければなりません。授業は、目的意識や相手意識がはっきりしていて、実物や電子黒板等、視覚的にもわかりやすくなるよう工夫されていました。そのため、子供たちは話を聞いてイメージしたり、アイデアをもって話したりすることができました。



「社会科見学」（4年生）

4年生は社会科で東京都のようすについて学習しています。そこで、都内をめぐり、学んできたことを確かめたり、新聞にまとめるための取材をしたりしました。まず、バスで臨海副都心の様子を見ながら浅草に向かいました。東京スカイツリーが徐々に大きく見えてきます。バスを降り、実際に見て、その高さに改めて驚いているようでした。その後、水上バスから見える隅田川沿いの様子を見ながら日の出桟橋に到着。昼食後、東京タワーに上りました。エレベーターに乗ると、途中から周辺の景色が見え始め、歓声があがりました。展望台からは、全方位の街並みがきれいに見えます。子供たちはそれぞれ気に入った方角を眺めたり、お気に入りの場所をスケッチしたりしていました。



「ユニセフ募金」

火曜日から3日間、代表委員会の児童が交代で校門に立ち、ユニセフ募金をしています。毎年、取り組んでいるので2年生以上は募金の意味を知っていますが、給食時間に代表委員が作成したスライドを流し、協力を呼びかけました。それを見た子供たちは、改めて募金がどのようにして役立つのかを理解し、協力しています。

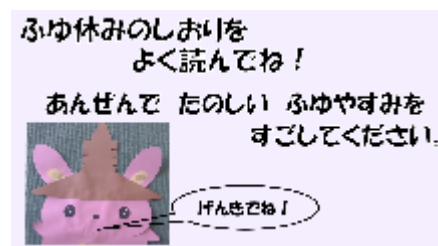
「おはようございます。ユニセフ募金、御協力をお願いします。」と、冬のひんやりした空気に負けない、元気な声が響きます。今日は初日でしたが、次から次と子供たちが募金袋を入れていました。集まった募金は代表委員会が責任をもって日本ユニセフ協会に振り込みます。

「困っている子供たちのために何かできないか。」～代表委員会で話し合われたことが具体的な活動になっている募金です。



「2 学期終業式」

2 学期最終日。まず、1 年生の代表児童が今学期できるようになったことや努力したこと、楽しかったことなどを発表しました。そして、校長が一人一人の努力や輝いた場面について通知表に書かれていることや、コロナ禍で辛い思いをしながらも、それぞれ立派に成長していることを話しました。また、「自分の思いや考えを出し合い、仲間のアイデアを取り入れ、さらに工夫する」姿勢が随所で見られたことについても話しました。終業式後、生活指導主任が 2 学期の振り返りを自己評価させた後、楽しい冬休みするための指導をしました。御家庭でも楽しい休みになるようお声掛けください。そして、御家族で明るい新年をお迎えください。



「児童集会」「国語朝会」

学期末を迎え、様々な活動でまともに入っています。そうした中、集会委員会が企画・運営する「児童集会」は、低学年・中学年・高学年に分かれて工夫しながら活動しました。低学年は、果物と花についてのクイズ、なぞなぞ等、中学年は氷おにや増やしおに等、高学年は「池上小学校クイズ」で楽しみました。どの活動も集会委員がプレゼンや動画を制作したり、説明したりと大活躍でした。また、「国語朝会」では、詩集「いけがみ」（今年度 No. 66 を発刊予定）を活用して、学年ごとに代表児童の作品を紹介しています。今回は 3 年生が「小さな友だち」「さいこうの友だち」「本」の 3 編を電子黒板で発表しました。教室では、詩を聞いたり読んだりした後、交流タイムで作者の気持ちについて話し合います。そして、作者が自分の思いを語ります。短時間ではありますが、詩の魅力を共有するひと時になっています。



「薬物乱用防止教室」（6 年生）

池上警察署のスクールサポーターにお越しいただき、薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」について、詳しく教えていただきました。子供たちとは接点が無いと思っても、中学・高校と進級するにしたがって、巻き込まれないと言い切れない状況があります。そこで、何故いけないのかという理由から考えることになりました。健康面での悪影響だけでなく、法律で禁止されていること、周囲の人へ迷惑をかけてしまうこと等について詳しく説明していただきました。また、薬物の種類や誘われる場面についても、映像や資料を基に教えていただきました。



「社会科見学」（6 年）

6 年生は、これまでの学習を振り返ながら都内を巡りました。まずは、浅草寺を中心に下町風情に触れ、両国の江戸東京博物館へ。短時間の見学でしたがこれまでの学習を思い出しながら食い入るように資料を見て、メモをとる姿が多く見られました。昼食や記念写真を撮った後、午後からは霞が関の官庁街、国会議事堂、首相公邸等を車窓見学し、東京タワーに向かいました。メインデッキ（約 150m）を目指し、600 段の階段を上ります。子供たちは声を掛け合い軽快に上り切り、眼下に広がる東京の街並みを眺めていました。コロナ禍で様々な活動が延期や縮小になってきただけに、友達との楽しい 1 日となったようでした。



「社会科見学」（5年生）

「いざ、鎌倉！」5年生は来年度、歴史について学びます。今日は、学習する際の興味、関心が高まるよう鎌倉に行ってきました。いつもより早めに出発し、復習を兼ねて車窓から羽田空港や京浜工業地帯の様子を見ます。羽田空港では、コロナ禍でいつもより多くの飛行機が駐機しており、子供たちも驚いていました。石油コンビナート、製鉄所、自動車がずらりと並ぶバースや工場、倉庫、クレーン、コンテナターミナル等を通して横浜ベイブリッジへ。快晴で遠くの富士山もきれいに見ることができます。高德院に着くと班ごとにタブレット端末を使って新聞にまとめるための取材を始めました。鎌倉大仏の写真を撮ったり、説明についてメモをしたりしながら協力して活動します。昼食後のハイキングは銭新井弁天を含め、1時間50分ほど歩くルートでした。急な階段や滑りやすい坂など、険しい道のりでしたが声を掛け合い、ゴールの鶴岡八幡宮までしっかり歩くことができました。子供たちにとっても体験的な活動を通して復習、予習に取り組むことができ、印象に残る1日になったと思います。



「校外学習」（五組）

天候にも恵まれ、五組全員で校外学習に出かけました。目的地は佐伯山緑地と中央五丁目公園です。交通安全に気を付けながら歩き佐伯山緑地に到着。まずは、ネイチャービンゴで楽しみました。チームごとに公園にある木の実やもみの葉を探しながらゴールを目指します。その後、集合写真を撮ったり、アスレチックで遊んだりした後、昼食をとり別ルートで帰ってきました。6年生は、往復の安全確認やフィールドビンゴ、アスレチック、昼食、鬼ごっこ等、いろいろな場面でグループのリーダーとして大活躍でした。また、下級生も6年生の話や注意をしっかりと聞いたり、声を掛け合ったりしながら協力していました。優しい雰囲気が最後まであふれる楽しいひと時となりました。



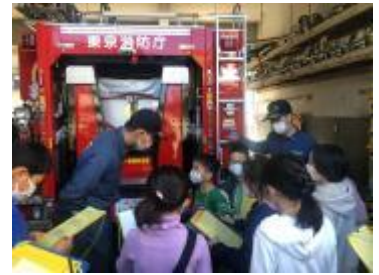
「タブレット端末でポスター制作」（6年生）

池上の街が大好きな子供たち。6年生は図工の時間に、お気に入りの場所をポスターにします。タブレット端末で写真を撮り、まなびポケットのソフトを使って制作します。慣れ親しんだ風景ですが、改めて見るといろいろな発見もあり、意欲的に取り組んでいました。



「消防署見学」 (3年生)

3年生は社会「安全なくらし～災害から人々を守る」の学習をしています。事前にいろいろ調べ、大森消防署市野倉出張所で見学させていただきました。消防署の方から説明を聞いたり、消防車や救急車の構造を実際に見たりして学びました。質問時間には、たくさんの子供たちが積極的に手を挙げ、熱心に聞いていました。



「学習発表会 作品展」

11月18日、19日、20日の3日間、体育館を中心に作品展を実施しました。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、開催日を1日増やすとともに、土曜日は混雑が予想されるため、分散鑑賞時間を設定させていただきました。子供たちは、今年度のテーマ『夢限大！イマジネーション』に向かい、1学期から制作に取り組んできました。一人一人が創造したり制作したりする楽しさを味わってほしい。また、制作することを通して自分と向き合い、より豊かな学校生活にしてほしいという願いもこもっています。今後も自他の違いやよさに気付いたり、認め合ったりしながら新たな学習意欲に結び付くよう指導・支援してまいります。

左から5・6年有志による「ピロティの入口装飾・『夢限大！イマジネーション』」
五組の「光の世界」(ステンドグラス)
1・2年の「染布フラワー」(風を染める染料で、花柄を描いたもの)



五組の平面「ぼく・わたしのすきなもの」、立体「ようこそ！五組タウンへ！」
1年生の平面「ローラーはんが」、立体「池上わくわくどうぶつランド」
2年生の平面「カラフルフラワーズ、オリジナルタワー」、立体「・夢の世界の生き物たち」



3年生の平面「ひえひえランド、ぽかぽかランド」、立体「ひみつのぷかぷか宝島」
4年生の平面「モダンパフェ」、立体「へんしん！お面」
5年生の平面「マイアートコレクション」、立体「夢のミニミニ屋台」



6年生の平面「超鳥獣戯画」、立体「未来の自分へ」

5年生の家庭科作品「わたしだけのクッション」(ミシンを使って)

6年生の家庭科作品「私は町のバッグ屋さん」(生活に役立つものづくり)



「地域教育連絡協議会」

今年度2回目の協議会です。まず、養護教諭から今年度の定期健康診断の結果や保健室の来室状況、感染症の発生状況等について説明しました。次に、校長から今年度取り組んでいる教科担任制や夏休み以降の教育活動、地域やPTAの皆様へ御支援、御協力いただいた活動等について説明させていただきました。委員の皆様と新型コロナウイルス感染症の影響や教科担任制のメリット、デメリット、児童や保護者への丁寧な説明の必要性、保護者や地域の皆様が楽しく参加できる企画等について意見交換することができました。



「委員会紹介集会」

各委員会の後期委員長が活動内容や守ってほしいこと等、制作したプレゼンテーションで紹介しました。「委員会の皆さんに感謝して過ごし、高学年は学校が良くなるよう頑張りましょう。」と呼びかけました。



「食育朝会」



「給食に込められた願い」について、前半はMeetで栄養士や調理員の思いや願い、仕事について共有します。後半はワークシートで振り返り、これから気を付けたいことなどについて話し合いました。

「天体観望会」(保護者有志)

先週土曜日、保護者有志により5・6年生を対象とした「天体観望会」が開かれました。これは、コロナ禍で移動教室など様々なイベントが中止や延期になっているため、今年だけの特別な思い出をつくってもらえたらと企画されたものです。夕方17時からの開催でしたが、富士山の稜線がくっきり見え、月と木星、金星も輝いていました。観察する星や地球との距離等の説明をしていただき、双眼鏡や望遠鏡をのぞき込みます。感染対策のため、子供たちは底に円形の穴をあけた紙コップを使って見ます。はじめは見えなかった土星や他の星も見え始め、夢のようなひと時を過ごすことができました。



「連合移動教室」 （五組）

11月11日（木曜）、12日（金曜）1泊2日で特別支援学級5・6年生は伊豆高原学園に行ってきました。コロナ禍で昨年度は中止、今年度も春の予定が延期となっていたもので、今回は7校が参加します。この日を楽しみにしていた子供たちは、バスの車窓から見える風景や伊豆高原の自然、他校との交流、美味しくいただいたお弁当のこと等、思い出をたくさんつくることができました。



「キラキラ池上見つけ探検隊」 （2年生）

池上のキラキラを見つけるために、町探検へ行きました。各クラス5つの場所に訪問し、インタビューをしたり仕事を見学したりしました。初めて知る仕事内容に驚く姿や、初めて見る施設や器具等に目を輝かせる姿がありました。今回発見したことや気付いたことはグループごとにまとめて、同じクラスや他のクラスの友達に紹介します。



「遠足に行ってきました」 (2年生、3年生)

昨日、今日と遠足がありました。2年生は「馬込西公園」まで30分ほど、3年生は「平和島公園」まで1時間30分ほどかけて歩きます。どちらもコロナ禍で公共交通機関を使わずに行くことができる場所なのですが、いつも以上に頑張って歩かなければなりません。子供たちは、久しぶりの遠足に張り切り、思う存分活動したり、おいしいお弁当を食べたりしました。帰りはやや疲れ気味でしたが、安全に気を付けて帰校し、充実した1日を振り返っていました。



「学習の秋、研修の秋」

過ごしやすい陽気となり、子供たちも学習や運動、制作等に励んでいます。今週は火曜日に校内研究、中堅教諭研修の研究授業、水曜日に教科担任制推進校訪問がありました。校内研究は研究主題「思いや考えを伝え合い、学び合う児童の育成～国語科を中心とした授業づくりを通して」について、4年生(中学年分科会)の提案です。「ごんぎつね」(光村図書)を取り上げ、ごんと兵十はどんな人物かについて考えを発表し合い、一人一人の感じ方について考えました。また、ごんと兵十はその後どうなったかについてワークシートや教科書の叙述を根拠に考えました。その後、意見を交流し、自分の考えが変化したり深まったりしたかどうかについても共有することができました。教科担任制推進校訪問では、本校・高学年の授業を御覧いただきました。そして、授業者が教科担任制と学級担任制との違いや、授業改善に向けての取組、率直な感想等について述べました。また、これまでの成果や課題、時間割の工夫・調整等について校長、副校長が説明し、学識経験者と東京都教育委員会、大田区教育委員会の皆様から指導・助言をいただきました。訪問した先生方からは、「挨拶がしっかりできていました。」「どの授業でも、子供たちがきちんと学習に向き合っていました。」と、学びに向かう子供たちの姿勢を評価していただきました。

「教科担任制推進校訪問・研究授業」



5年1組・図工「夢のミニミニ屋台」屋台のイメージに合った細かい装飾を、一つ一つ丁寧に作ります。
5年2組・体育「器械運動・跳び箱」台上前転のポイントを知り、アドバイスをし合いながら取り組みます。
5年3組・理科「もののとけ方」物が決まった量の水に溶ける量には限りがあるか、実験を通して考えます。



6年1組・社会「戦国の世から天下統一へ」織田信長が天下統一をするためにしたことを調べ、まとめます。
 6年2組・国語「『鳥獣戯画』を読む」自分の見方が読者に伝わる工夫について考えを深めます。
 6年3組・体育「ゼンシンベースボール」アウトにならないように打つ方法をチームで考え、ゲームをします。

「校内研究・研究授業」



ごんと兵十はどんな人物か、グループになって根拠となる叙述を示しながら伝えたり、聞いたりします。
 ごんと兵十はその後どうなったかについて交流し、もう一度自分の意見をまとめたり、発表したりします。

「中堅教諭等資質向上研修・研究授業」



1年1組・算数「にているかたちをあつめてなかまをつくろう」形に注目して、仲間分けをします。
 仲間分けの理由をペアで交流し、さらに全体で確認したりまとめたりします。

「校外学習」 (1年生)



今日の午前中、1年生は生活科の学習「秋となかよし」で本門寺公園に行ってきました。
 一生懸命ドングリや落ち葉を拾ったり、虫を探したりしながら楽しいひと時を過ごしました。

「連合移動教室・事前交流会」 （五組）

来月実施される連合移動教室に向け、池上第二小学校の皆さんとの事前交流会を Meet で行いました。Meet の使い方はだいぶ慣れてきて、各自が操作しながら画面に注目します。前半は自己紹介で、名前や好きなもの、移動教室で頑張りたいことなどを一人一人話しました。緊張したり恥ずかしがったりしながらも、しっかり伝えていました。また、後半のじゃんけんゲームでは、画面にグー、チョキ、パーがはっきり映るよう調整し、教員と王様ジャンケンをしました。負けたらカメラを OFF にして、勝ち続けた子の顔だけが画面に映ります。最後まで勝ち残った子には、大きな拍手が送られていました。短時間の交流でしたが、どの子も笑顔で交流を楽しんでいました。実際に会った時には会話やゲームなど、さらに交流が深まると期待しています。



「脱穀、もみすり体験」 （5年生）



春から取り組んだ「バケツ稲」。今日は、収穫したお米の脱穀、もみすりに挑戦しました。

パルシステムの御協力で、追加の稲をいただき、すり鉢、軟式ボールも貸していただきました。

「なかよし班活動」

緊急事態宣言時は中止していた「なかよし班活動」。6年生の一つの班と下級生の1学級が交流します。

今日は、1組2班と2年1組の交流で、体育館を半分ずつ使い「鬼ごっこ」と「宝さがし」で楽しみました。



「Meet で児童集会」

集会委員会は校庭や体育館に集まらなくても楽しむことができる児童集会に取り組んでいます。集会委員が体育館で「物あてゲーム」「間違いさがしゲーム」に取り組み、Meet で各教室に映しました。



「理科の授業改善」「教育実習生の研究授業」

昨年度に引き続き、大田区では理科教育が充実するよう理科指導専門員を派遣しています。学期に2回程度来校し、授業改善をはじめ、理科指導や環境整備、薬品管理等に関する確認、指導をしています。今回は、4年生の「わたしたちの体と運動」の授業について指導を受けました。そして、実験や観察を中心に、体験的、視覚的に自然事象を捉えさせたり、予想や仮説を確かめるための観察・実験の方法を発想させたりする授業の在り方、具体的な発問、ICTの活用等についても確認しました。また、教育実習生の研究授業もありました。9月から学び実践してきた学習指導や生活指導、学級経営等の総まとめの授業で、国語の話すこと・聞くことを中心に取り組んできました。実習生は、少し緊張しながらも子供たちと築いてきた信頼関係を生かしながら授業をすすめることができました。



「運動発表会」

天候にも恵まれた運動発表会。今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症対策を施しての実施で、低・中・高と2学年ずつ表現運動と徒競走に取り組みました。どの学年も、表現運動は音楽に合わせての振り付けや隊形移動を覚えなければなりません。子供たちは9月から、感染症対策のため学級ごとに練習を始め、指導する教員がそれぞれの学級に行き指導したり、タブレットのチャンネル機能を使って動画配信したりしました。9月下旬から校庭での学年練習ができるようになり、完成度もアップ。今週は他学年の演技を見合う時間をつくり、励まし合ったり高め合ったりすることができました。代表委員会もスローガン「コロナに負けるな！努力で進め大運動発表会」を掲げ、気持ちを一つに楽しい運動発表会になるよう呼びかけました。中でも6年生は、様々な行事が中止や延期となり、皆で取り組む活動が少なかつただけに、この発表会に向ける気持ちは並々ならぬものがありました。その姿勢は競技や演技はもちろんのこと、係活動にも表れていました。そして、やり切った充足感と喜びが伝わってくるようでした。午後からは、6年生の思い出づくりに6年生3チームと教員チームの計4チームでリレーをしました。短い時間でしたが、校庭には笑顔があふれていました。



- 1年生「ファンキー！ハッピー！げんき一っず！」元気いっぱいノリノリで、最後のポーズも決めました。
- 2年生「全力満開！花笠音頭！」腰を落としてたり、笠を上手く使ったりして踊りました。
- 3年生「片方の翼」支えたり応援したりしてくれる人の思いと、目標に向かって挑戦する勇気を表現しました。



- 4年生「フラッグストーリー2021」スターウォーズの世界観で、1人1人個性を咲かせるよう練習しました
- 5年生「池上ロックソーラン」前半は一体感のあるカッコいいダンスに、後半は南中ソーランに挑みました。
- 6年生「COSMOS～2179日の軌跡～」1人技や6人技、全員技など、友達と何度も練習を重ねました。

「運動発表会に向けて」

どの学年も仕上げの段階に入った運動発表会の練習です。今週は、お互いに演技を発表し合う時間をつくりました。本番同様、真剣なまなざしで発表すると、「みんな揃っていて、きれいでした。運動発表会でも頑張ってください。」「わたしのお兄ちゃんも家で一生懸命練習していました。」「腰がしっかり落ちていて、カッコよかったです。私も、もっと腰を落とすよう頑張ります。」など、学年間で励ましのエールやアドバイスを伝え合う交流の場にもなりました。他学年の演技を見たり、励ましてもらったりしたことで、練習に取り組む姿勢も集中力がアップしたようでした。



「大田区教育研究会国語部小中合同部会研究授業（6年）」

今週水曜日、区教研の研究授業（6年）がありました。研究主題「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～読むことの学習における発問の工夫～」に迫るよう、「やまなし」（作：宮沢賢治、光村図書）に取り組みました。そして本時は、作者が「やまなし」に込めた思いについて、自分の考えをまとめる課題で、『宮沢賢治は、なぜ題名を「やまなし」にしたのでしょうか。』という発問を中心に学習しました。子供たちは、読み取ったことを根拠にペアで話し合ったり、グループで発表したりしながら考えを深め、広げていきました。区内・小中学校の先生方にお集まりいただき、オンラインでの授業参観、研究協議会で御指導いただきました。



「校内研究・研究授業（3年）」

研究主題「思いや考えを伝え合い、学び合う児童の育成～国語科を中心とした授業づくりを通して」について、昨日は3年生が研究授業を行いました。単元名は「山小屋で三日間すごすなら」（A話すこと・聞くこと）で、話し合いの目的や条件、進め方を理解して話し合い、考えを広げたりまとめたりします。友達の意見は否定せずに聞くことや、互いの意見の共通点や相違点に着目することも大切なポイントになっていました。子供たちは、『自然と触れ合う目的で山小屋に3日間行く、3・4人のグループ、食料・水・着替え以外の持ち物を決める』という目的と条件のもと、3日間でしたいことや持っていくものについて話し合う活動に真剣に取り組んでいました。

前半は3日間でしたいことを、2つにまとめる話し合いです。川遊びや星座観察等、様々な意見をまとめます。



後半は持っていくものを5つに絞る話し合いです。3日間でしたいことを基に、理由を確認します。

話し合いについて振り返り、考えをまとめる上で大切だと思ったことや工夫したことについて発表しました。

コロナ禍であることから、研究協議会は体育館で密を避けながら実施しました。



「バケツ稲」 (5年生)



春にゲストティーチャーを招いて植えた稲。暑い夏が過ぎ、収穫の時を迎えました。子供たちは鎌で刈り取り、根元を結んで干す作業に取り組みました。

「アサガオのツルをとりました」

1年生は、春からアサガオを育ててきました。種を植え、雑草取りや水やりなど、毎日お世話をしながらきれいな花をたくさん咲かせることができました。また、夏休みも家庭に持ち帰り、頑張ってお世話をしてきました。早いもので季節は秋。子供たちは種を取り、葉を取り、ツルだけにします。そして、リース作りのため、支柱にしっかり巻き付いたツルを慎重に外していました。御家庭の御協力があったからこそ、楽しく命を育む活動になったのだと思います。御理解、御協力、ありがとうございました。



「運動発表会の練習はじまる」

運動発表会に向けての練習が始まりました。昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、密にならないよう学年合同の練習を減らしています。そのため、学級ごとに電子黒板でビデオを見たり、部分練習をしたりしながらすすめています。また、今年度は家庭に持ち帰ったタブレット端末で練習の様子を見ることができます。どの学年も短時間ではありますが、友達と活動する喜びを感じているようでした。



「安全指導日」「セーフティ教室」

月1回、安全指導日を計画しています。交通安全や災害への備え等について、短時間で学習します。今日は、「東京防災ノート」を活用し、地震への備えや発生後にとる行動について考えたり話し合ったりしました。また、「セーフティ教室」では3年生以上が、パスワードの重要性やSNSの利用で気を付けること等、情報モラルについて学習しました。



「2学期がスタート」

今年度は42日間の長い夏休みでした。学校に元気な子供たちの姿や声が戻り、うれしい限りです。始業式では4年生の代表児童が、2学期に学習面や生活面で頑張りたいことや気を付けたいことについて発表しました。その後、新型コロナウイルス感染症対策について確認したり、夏休みの課題を提出したり、久しぶりに会った友達とおしゃべりしたりしていました。



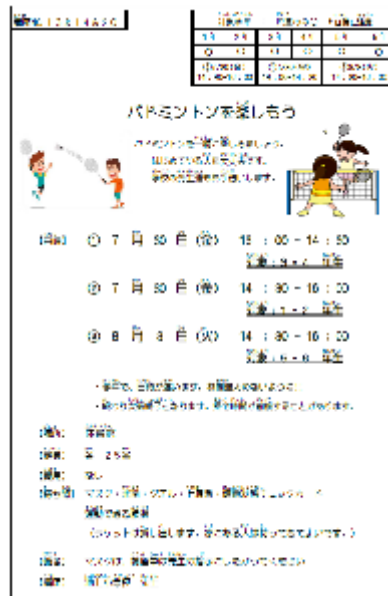
「わくわくサマースクール」開講

いよいよ夏休み。子供たちは、それぞれが計画を立て、安全で楽しい夏休みを過ごしています。そして学校では、今日から「わくわくサマースクール」が開講しました。これは、学校支援地域本部「池上っ子応援団」が主体となり、地域や保護者の方々の御協力を得て実施するものです。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、全て中止でした。しかし、今年度は感染症対策を施し、8月5日（木曜）まで開講することになりました。準備は5月から話し合いを重ね、講座の募集方法やWeb上での参加募集等、コロナ禍での工夫を加えています。27講座には、読書や手芸、かるたやキーホルダー、ペーパーブーメラン作り、ジャズダンス、剣道、ドッジボール、ラグビー、バドミントン等、様々なプログラムが準備されています。また、内容に応じて、募集する学年も決まっており、抽選で参加メンバーが決定します。参加した子供たちは、異学年で交流したり、笑顔で取り組んだり、充実した時間を過ごしていました。

午前中は水泳教室がありました。感染症対策のため、1日1学年で、3学級別々に実施します。



わくわくサマースクールの「世界の国のことばであそぼう！」他、2講座が実施されました。



「はじめての通知表」

本日、第1学期終業式を行いました。始業式以来、子供たちは新型コロナウイルス感染症対策のため、手洗いや換気、マスク着用、密を避ける行動等、「学校の新しい生活様式」に慣れるよう頑張りました。そして、一人一人がいろいろなことにチャレンジし、学んできたのです。中でも1年生は学校生活に慣れるまで、毎日よく頑張りました。学習用具だけでなく、水筒やタブレット端末が加わり、荷物が重くなったこともありましたが、また、眠かったり、雨で歩きにくかったり、登校するのがつらい日もあったでしょう。しかし、それらを乗り越え、それぞれが元気にたくましくなっています。小学校で初めて受け取る通知表。少し緊張した面持ちでしたが、担任からの言葉を聞きながら、笑顔で受け取っていました。2年生以上は、昨年度の臨時休業や分散登校を経験しています。今年度は、「1年生を迎える会」や「離任式」、集会活動、校外学習、学校公開、水泳指導等、感染症対策をとり工夫しながら実施してきました。終業式では児童代表の3年生が、1学期に頑張ったことや2学期に取り組みたいことを発表しました。また、夏休みも昨年の16日間から42日間に増えることから、生活指導主任がその過ごし方について指導しました。御家庭でも1学期の頑張りを振り返りつつ、「安全で楽しい、充実した夏休み」になるよう話し合ってくださいようお願いいたします。



「オンライン授業の確認に向けて」

今日の土曜日は、1年生のみ引き取り訓練をします。また、全学年で下校後、オンライン授業ができるかどうか、Google Meetを使って確かめます。どの学年も、子供たちが自分で操作できるよう、何度か練習を重ねています。今日は1年生が取り組んでいたもので、様子を見ることにしました。教員は、できるだけアプリが簡単に起動するようブックマークに追加したり、繰り返し操作したりするよう指導していました。また、子供たちは、同じ操作ができるよう真剣に聞いたり、わからないとICT支援員に聞いたりしていました。早くできた子が周辺の子に教える場面も見られ、微笑ましく感じました。



「七夕～短冊に願いを込めて」



低学年は短冊に願いを込めて書き、きれいに飾りました。

「ケーキ屋さんになれますように」「コロナが早くなくなりますように」「みんなが幸せになりますように」

「校内研究・研究授業（2年）」 ほか

本校では昨年度から「思いや考えを伝え合い、学び合う児童の育成～国語科を中心とした授業づくりを通して」を研究主題として授業改善に取り組んでいます。4、5月は講師の細川 太輔先生に研究の方向性や具体的な取り組み方について御指導いただきました。そして、昨年度の成果と課題を整理しつつ、主体的・協働的な学び合いができるよう、実践を重ねています。また、高学年の教科担任制についても多面的・多角的な児童理解に基づいた専門性の高い教科指導に結び付くよう取り組んでいます。コロナ禍であることから、Google Meetで授業の様子を見合い、研究協議会は体育館で密を避けながら実施しました。

2年1組が町探検を基に、友達に知らせたいことを紹介文にする学習に取り組んでいます。



今日は、友達と協力して説明したり質問したりしながら紹介文の組み立てメモを完成させました。1年生は育てているアサガオの成長を、一人一人がタブレット端末に記録しています。前回の校内研では、協働的な学びについて、ワークショップを通して体験しました。密を避けるため、協議会は体育館で行いました。



「水泳指導」が始まりました

昨年度は1度もできなかった水泳指導。今年度は「大田区立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき、感染症対策を講じながら実施しています。密を避けるため、学級ごとに1時間ずつの実施なので、来月中旬までに各学級2回程度の実施です。これまで、冷たい水に入ると歓声をあげていた子供たちですが、今年度は「きるだけ声をあげないようにしましょう。」という、学級担任や教科担任の指導をしっかり守っていました。回数は少ないのですが、水遊びや水泳運動の楽しさや喜びを味わってほしいと思います。



「遠足（4年生）」に行きました。

4年生が月曜日に「よみうりランド」へ行きました。4月に計画していたのですが、緊急事態宣言に伴い延期していたものです。子供たちは、アトラクションやイベントを友達と仲良く巡り、楽しみにしていたお弁当を食べました。梅雨に入り雨が心配でしたが天候にも恵まれ、楽しく過ごすことができました。



1,200円分のチケットを有効に使うなど、事前に友達と話し合っていました。

「校外学習（5年生）」

5年生は、昨年度、コロナ禍のため校外学習に行くことができませんでした。そのため、今年度は、感染症対策をした上で、実施可能な施設へ行くことを計画しました。今回は、バスで豊洲にあるKidZaniaでの校外学習です。土・日に比べれば空いていましたが、幼児から小学生まで、家族連れや団体で混んでいました。子供たちは90ものパビリオンから予約を取り、3つ以上の仕事を体験します。友達と声を掛け合いながら、集合時間ギリギリまで、様々な仕事を体験することができました。



「クラブ活動」

感染症対策のため、クラブ活動は学年ごとに実施しています。先月は6年生、今月は5年生です。ミュージックハーモニークラブ、屋外スポーツクラブなど、14のクラブに分かれて活動しました。4・5・6年生での活動は10人から35人ですが、5年生だけなので少人数になります。その分、ゆとりをもって活動することができていました。また、いろいろ相談しながら、楽しく活動していました。



「学校公開」「地域教育連絡協議会」

6月4日（金曜）と5日（土曜）の2日間、「学校公開」を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、1家庭1名としたり、教室に入る人数を8名までにしたり、御不便をおかけしました。子供たちは、久々の学校公開で少し緊張したり、嬉しくなったりしていましたが、普段通りの様子で授業に臨んでいました。保護者の皆様には、Web上でのアンケートにも御協力いただき、ありがとうございました。土曜日には「地域教育連絡協議会」も実施しました。地域の皆様やPTA会長を招き、授業の様子を御覧いただいた後、学校経営方針、年間計画等についても御説明させていただきました。

「学校公開」5年生の授業から



「地域教育連絡協議会」から



「アサガオを育てています」 （1年生）



6〜7本あった中からしっかり育っているものを残し、支柱を立てました。
ぐんぐん伸びて、早くお花が咲くといいですね。

「遠 足」 （1年生）

1年生は遠足で、お隣の「本門寺公園」に行きました。天候にも恵まれ、張り切って出発です。すぐに96段の此経難持坂を上り、学級ごとに記念写真を撮った後、本門寺公園に向かいました。公園では、グラウンドで鬼ごっこやボール遊び等をする学級、観察カードに記入する学級、遊具で遊ぶ学級の3つに分かれ、ローテーションしながら過ごします。午前中だけでしたが、友達と仲良く楽しみながら活動することができていました。



「読み聞かせ」「バケツ稲」等

今朝はPTA「よむよむクラブ」の皆様が1年生～5年生のために「読み聞かせ」をしてくださいました。感染症対策のため、以前のように子供たちが集まって聞くことはできません。そこで、電子黒板に映し出し、それを自席から見ながら聞きます。方法は違いますが、どの子もリラックスして聞いたり、めくられるページごとに集中して見たり、充実した時間を過ごしていました。1年1組は「ねえ、どれがいい?」「トイレにいいですか」1年2組は「にんじんとごぼうとだいこん」「ぼくはあるいた まっすぐ まっすぐ」1年3組は「とらって すごい!」を読んでいただきました。



腕まで泥だらけになりましたが、協力して稲を植え、班の表示も付けました。収穫できるよう大切に育てます。

1年生・国語～「かきとかぎ」濁音のある言葉の音と表記の違いについて学習しました。

2年生・音楽～「拍のまとまりを感じ取ろう」3拍子の「たぬきのたいこ」で楽しく、リズム遊びをしました。

「消防写生会」

「消防写生会」に2年生・五組が取り組みました。大森消防署市野倉出張所の皆様、ありがとうございました。消防車と救急車が並び、消防士の消火作業中の姿勢や担架で運ばれる様子なども再現していただきました。



「離任式」ほか

昨年度はコロナ禍で実施できなかった離任式。今年度は感染症対策を強化した上で実施することになりました。他の全校朝会や集会同様、電子黒板を使い異動した教員が挨拶します。子供たちとの思い出やエピソード、池上小を離れてみて感じること、現任校で取り組んでいること等について話し、お世話になった方々への感謝を述べていました。その後、教室まで挨拶に行ったり、子供たちからのプレゼントを受け取ったり、心温まるひと時になりました。



「はじき絵」に取り組みました。あらかじめロウで描いた上から、絵の具を塗ると絵が浮き出てきます。ゴールを決めて、プログラムカードで車に命令をインプットします。ゴールにたどり着くよう命令できるかな。不織布にカラフルなこいのぼりをかきます。連休中、「呑川の会」の皆様にご覧いただきありがとうございます。



「物を燃やす働きのある気体は何だろう？」に6年生が取り組んでいました。炎が大きく明るいような・・・1年生に校内を紹介するため、2年生が校長室にも取材に来ました。「校長先生は何人目ですか？」取材した場所をタブレット端末に記録し、わかりやすく説明したりクイズを作ったりするそうです。



「1年生を迎える会」

今朝は、1年生を歓迎する「1年生を迎える会」がありました。これは、代表委員会が企画しているもので、1年生が楽しく過ごせるよう、工夫されています。各学年からのプレゼントでは、池上小学校やこれから取り組むことが映像でまとめられていました。2年生は生活科で取り組む昔遊びやアサガオのお世話、3年生は学習や行事に関するクイズ、4年生は池上に関するクイズ、5年生は校歌についての紹介、6年生はなかよし班や本校の特色についての紹介やクイズでした。どの学年も、1年生が早く池小に慣れ、一緒に楽しく過ごそうという気持ちが伝わってくる内容でした。また、1年生も学級ごとに、それぞれが描いた絵を見せながら、お礼を伝えていました。コロナ禍でなかなか交流できませんが、気持ちの上ではみんながつながる活動になりました。



1年生は担任と一緒に学校探検に取り組みました。
藤棚が日陰を作り、休憩場所になっています。



委員会活動も始まりましたが、感染症対策のため、短時間の活動です。

「令和3年度のスタート～始業式、入学式」

校庭に、元気な子供たちの姿が戻ってきました。令和3年度は102名の新入生を迎え623名でのスタートです。昨年度は始業式、入学式の後、新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急事態宣言のため、臨時休業になりました。友達や教員と学習したり、遊んだりすることもできず、辛い日が続きました。今年度も、緊急事態宣言が解除されたとは言え、感染リスクが下がっているわけではありません。「学校の新しい生活様式」を踏まえ、感染症対策を強化しながら教育活動に取り組んでまいります。さて、始業式では、6年生の代表児童が抱負を述べました。最高学年として下級生のお手本になるように行動すること、人のためになる取組をすること、下級生との関わりを増やすこと等、4名がそれぞれの思いをしっかりと発表できました。また、着任した教員の自己紹介では、指示がなくても一人一人に「よろしくお願いいたします。」と挨拶を返す子供たちの姿が印象的でした。

